

# 富士見台

川崎市立富士見台小学校 学校だより 1月号

《学校教育目標》

個性輝く豊かな人間性を培い

たくましく生きる子の育成

「やさしく かしく たくましく」

## 子供だから

校長 中川 正彦

1998年に、「全庁的体制で川崎に根差した条例を市民とともにつくる」という理念で検討が始まった「川崎市子どもの権利に関する条例」は、2001年に施行されました。作られたリーフレットには、「子供が一人の人間として大切にされ、守られながら、自分らしく生きられるようにつくられたものです」という説明が書いてあります。

この中には、七つの権利が書いてあります。そのうちの 하나가、第11条「ありのままの自分である権利」です。その中の「保障される権利」のうちの 하나가、「子供であることをもって不当な取扱いを受けないこと」です。さらに解説書には、「子供が勝手に何でも決めることができるという趣旨のものではありません」ということも書かれています。権利の実現には、「年齢と成熟に応じて決めること」「適切な支援及び助言が受けられること」「必要な情報が得られること」が必要だとされています。地域・学校・家庭の中で、「子供だから〇〇してはいけない」とならないよう、子供たちは大人の支援を受けながら、この条例で守られていることとなります。

一方、「子供だから」では済まされない事案も散見されています。例えば、子供が運転する自転車事故を起こした場合、子供側に責任があるとされた事例があります。「子供が起きた事故だから仕方ない」とはなりません。運転免許を持っていない子供でも、交通ルールを守る責任を負います。夏休み前には子供たちに、「治らないけがをしたり病気になったりしないで夏休み明けを迎えてほしい」という話をしましたが、冬休み前にはそれに、「相手をけがさせるようなことを起こさないでほしい」ということを加えました。

冬休みを無事に過ごした子供たちに再会することを、願っています。

## かわさき TEKTEK について

### 【かわさき TEKTEK とは】

令和5年度10月より、川崎市が新たな健康事業として開始しました。参加者は歩いてアプリ内で貯めたポイントを応援したい川崎市の小学校に寄付します。そのポイントによって参加者は特典の抽選に参加することができ、学校は市から応援金を得ることができます。

### 【貯まった応援金の使い道】

今年度は、ビオトープをはじめとした生き物の環境整備等に予算を使用しました。現在、児童とともに来年度の使い道について検討中です。

ご協力をよろしく願います！！

### TEKTEK ポイント情報

達成率 21% (12/19 現在)

先月から約3%アップ!

現在の配当金 約 37,000 円

※あと3ヶ月で、配当上限

180,000 円達成が目標です。

アプリ  
登録は  
こちら

かわさき  
TEKTEK



登録で  
100 円  
GET

## 書き初め展・学校公開週間について

1月20日（月）から、書き初め展・学校公開週間を実施します。子供たちが新年の思いを書き初めとして書いた作品とともに、普段の授業の様子を短時間ですがご覧ください。年始のお忙しいとは存じますが、ご来校ください。日時等、詳細につきましては12月16日にミマホルメで配信したおたよりを確認してください。なお、授業の教科や実施場所については、日程が近づきましたらミマホルメでお知らせします。どうぞ、よろしくお願いいたします。

### 【各学年の書き初め作品について】

#### 1年生の作品〔硬筆〕

小学校生活で初めての書き初めになります。がんばりたいことを自分で考え、書き初めとして一字一字丁寧に書いて作品に仕上げます。

#### 2年生の作品〔硬筆〕

新年の抱負を、書き初めの文面につながるよう自分で考えます。国語で学習した漢字も使いながら丁寧に書き初めを書きます。

#### 3年生の作品〔毛筆〕

今年度から、毛筆の学習に取り組んでいます。まだ、筆で書けるバリエーションが少ないため友だちについての思いを込めて「友だち」という言葉を書きます。

#### 4年生の作品〔毛筆〕

「明るい」を共通のことばとして、「子・光・年・心」四つの中から自分の気持ちにあった字を付け加えて書き初めの言葉にします。心を込めて、丁寧に書きます。

#### 5年生の作品〔毛筆〕

あらかじめ、学習の進度に合った言葉を20個ほど決め、自分の新年への思いに合った言葉を選びました。新年にその思いを込めて作品に仕上げます。

#### 6年生の作品〔毛筆〕

70種類くらいある書き初めの言葉の中から、自分の抱負にあったものを選びます。6年間の集大成として、文字や言葉と向き合って書きます。

## 富士見台小ビオトープ

富士見台小学校では、学校にある自然環境すべてを「ビオトープ」と考え、6年生の総合的な学習の時間を中心に環境整備を進めています。今年度は「それぞれの学年が各教科で使う自然環境を整備する」という視点で進めました。例えば、1・2年生の生活科では身近な生き物の学習のため、生き物の住みやすい環境になる雑草園を整備しています。他にも、3年生の理科で扱う蝶の学習のためにキャベツや柑橘系の植物を整備したり、5年生のメダカの観察に役立つための池を整備したりしています。

今後は、このような自然環境を授業で使いやすくするために、マップを作成し下級生に引き継ぐ予定です。春になり動植物が活発に活動する頃、本校のビオトープが多くのおふじみっ子に活用されることを願っています。

## 貸し出し用上履きが不足しています

現在、各学年の貸し出し用の上履きが不足しています。返却が済んでいない場合は、洗って返却をお願いします。

また、家庭に、不要で履ける上履きがありましたら、学校で活用させていただきたいと思います。一度洗ってから、学年と名前を油性ペンで黒く塗りつぶし、担任に渡してください。ご協力、よろしくお願いいたします。